

令和6年度沖縄域外競争力強化促進事業費補助金の成果概要

事業実施主体	琉球コーヒーエナジー株式会社
プロジェクト名	沖縄産コーヒーチェリーを使った高付加価値商品の開発プロジェクト
事業内容	日本国内で唯一コーヒー栽培ができる亜熱帯沖縄県で、廃棄されて未活用だったコーヒーチェリーの果肉、果皮を材料とした、コーヒーチェリービールを開発を実現しました。（希望小売価格：990円（税別））また、FOODX JAPAN等を活用した海外、県外販売先の開拓を行いました。
今後の計画	令和7年度：海外向け2,200L、県外向け2,200L、県内 2,600L 令和8年度：海外向け3,300L、県外向け3,300L、県内 4,500L 令和9年度：海外向け3,379L、県外向け3,373L、県内 4,885L
最終目標と現状	<p>最終目標） 令和11年度までに、アジア（タイ、ベトナム、香港）への輸出量3,517L（売上金額1,055万円）</p> <p>現状）搬出状況等令和7年6月酒造免許取得 8月700L初出荷</p>
補助事業の効果	<p>事業内容 沖縄産コーヒー農家との交渉契約を進め、原材料であるコーヒーチェリーの確保を固めています。ビールのレシピ開発、FOODEX JAPAN後の商品オファーについて丁寧に対応し、定期購入の企業契約を取りました。また、HPの活用、SNSでの情報発信を深めることができました。9月からはECでの販売チャネルを準備中です。</p>

写真・図

